

松原地区（子育てサロンすくすく）



松原地区;事務室



花水地区;花水ミニディ



港地区;福祉体験講習会(太洋中学校)



金田地区いちごの会; 出向きサロン



岡崎地区鈴の里;地下歩道の壁画



原画を募集します、皆さんご応募下さい。

前回4月には、ゆうかり保育園、平岡幼稚園の皆さんの応募作品を中心に構成し、子供の視点で画いたさまざまな牛が好評でした。今回は下記の要綱です。

- **テーマ** “おかざきの自然” 秋から冬のイメージ
動物、昆虫、樹木、草花など構図に関する案などもお寄せ下さい。
- **応募用紙** A4 サイズの白紙（裏紙も可）何枚でも応募できます。一枚ごとに右下に「住所、氏名、連絡先、一般又は学年」をご記入ください。
- **提出先** おかざき鈴の里、公民館、又は自分の所属する自治会長さん宅。

この壁画制作は、落書き消しのボランティア活動を行っている「平塚をみがく会」の皆様のご協力の下、塗料は関西ペイント様から無償で提供されています。

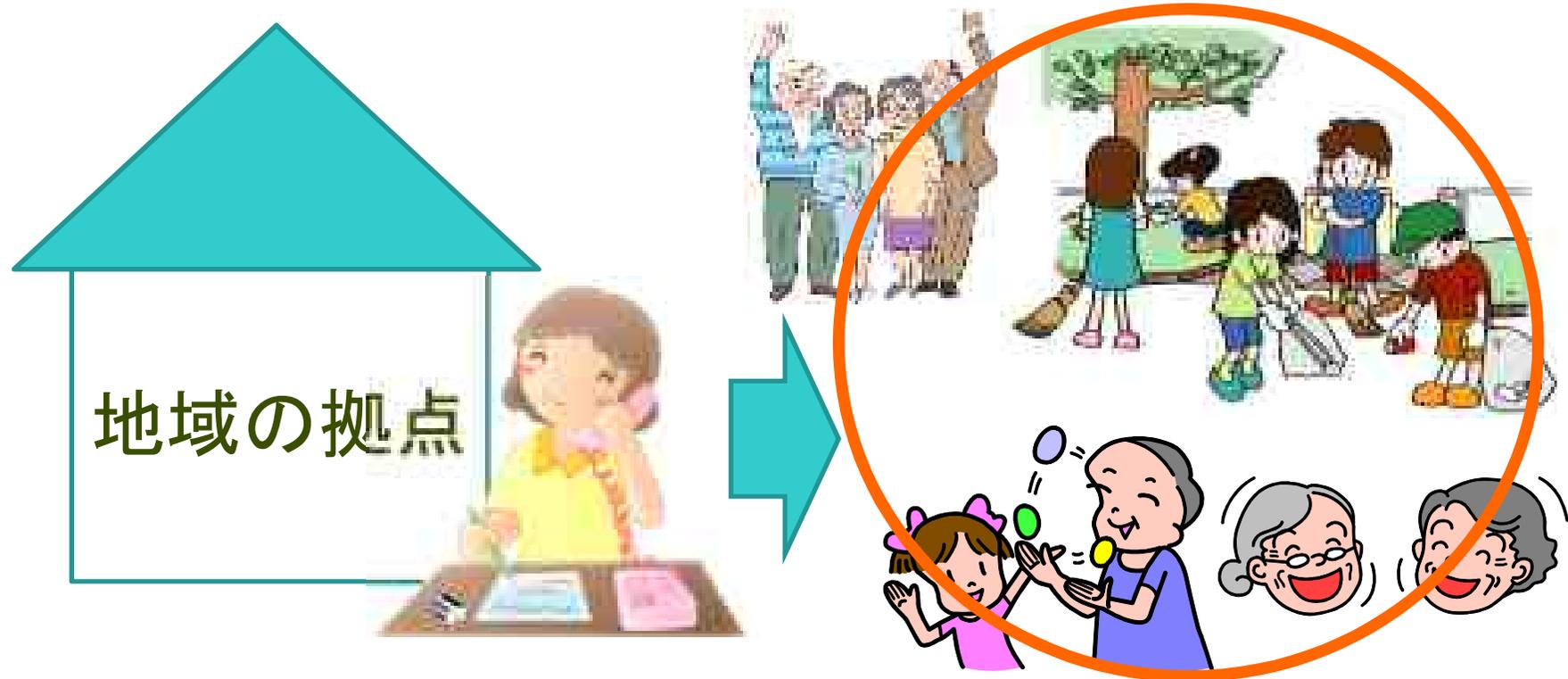
主催： おかざき鈴の里
岡崎地区自治会連合会

後援： 平塚をみがく会
平塚市土木部土木補修課

お問い合わせは“おかざき鈴の里” 0463-58-8789 へ

地域福祉がなぜ必要か？

住民同士による支えあいの「わ」



町内福祉村の作り方

1. 最初のとっかかり



その地区民児協の会長に！

- 「ちょっと、自治会連合会長、地区社協会長
- に話をしておいていただけませんか？」
- ・必要性を知ってもらう機会（会って話す機会）
- ・中心人物は誰になりそうかを把握
- ・どれくらい福祉村が理解されているかを知る

町内福祉村の作り方

2. 地区のTOP3を集める



自治会・地区社協・民児協をおさえる！

- この3団体に前向きな理解を取り付ける
- ・それぞれ団体の委員が集まる月例会議などで時間をとってもらい、町内福祉村についての説明を行う。

町内福祉村の作り方

3. 設立準備会の発足



地区の主だった団体代表者で構成！

- 8～10名くらいで組織し定期的に検討
- ・地区内の合意形成を準備会で進めてもらう
- ・福祉村設立に対する機運を地域で高める

町内福祉村の作り方

4. ワークショップの開催



設立準備会が主催。自主性への移行！

- この辺りから「自分たちが作る」意識の醸成
- ・公募もしくは各団体から参加者を募る
- ・8人位のグループワーク、30～40名が理想
- ・講師は市社協職員が中心

町内福祉村の作り方

5. 開設準備の最終調整



設立総会開催に向けて！

- ボランティア募集、拠点の選定、役員を選出
- ・組織図
- 部会（連れ合い交流、生活支援、広報・・・）
- 地域福祉コーディネーター
- 会長、副会長、会計
-

地域はどう変わったか！



地域活動への入口ができた。



ふれあい交流活動から
身近な生活支援活動が生まれた。



「地域課題は、みんなで解決していこう」
という気運が盛り上がり始めた。

町内福祉村は、ここがスゴい！

今までの繋がり 福祉村の繋がり

やらされ感



やりがい感

し ば り



自由選択

義 務 感



満 足 感

行政主導の
まちづくり



住民自らの
まちづくり

ありがとうございました。



神奈川県平塚市